

平成28年度事業報告及び事業報告の附属明細書について

I 概要

かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、普及啓発活動を通じたネットワークの拡大を図りながら寄附金、募金や会員の獲得による資金調達の強化など、県民、企業、団体及び行政との協働を基本方針として次のとおり各事業を実施した。

- 普及啓発事業では、WEBサイトや機関誌「ミドリ」による情報発信のほか、自然観察会等を通じ、積極的にかながわのナショナル・トラスト運動の普及啓発を行うとともに寄附金及び会員の獲得に取り組んだ。
- 地域緑化活動事業では、地区推進協議会が市町村と協働しながら地域ごとに特色のある事業を展開するとともに、かながわのナショナル・トラスト運動の普及啓発活動を行うとともに、みどりの実践団体の育成、樹木配布による地域の緑化推進に努めた。
- 緑地保全事業では、土地所有者との緑地保存契約の継続や拡大に努め、トラスト緑地の良好な自然環境を保全するため、維持管理や市民団体の保全活動を支援した。また、県内各市が行う緑地等指定事業の助成を行った。
- 県民参加の森林づくり事業では、森林ボランティア活動の推進、森林インストラクターの養成、成長の森の造成、新たな活動フィールドの準備等により、県民の森林づくりへの参加促進に努めた。また、「県民との協働による森林づくり実行委員会」の事務局として「みどりの祭典かながわ未来の森づくり2016 inおだわら」を開催した。
- 緑の募金事業では、教育機関、市町村等と連携して緑の募金を推進するとともに、学校や地域の緑化活動の支援、緑化運動・育樹運動コンクール及び緑の少年団の活動支援を実施した。また、いきいきみどり基金を活用し、県内で活動するボランティア団体等に対し、竹粉碎機等を竹林等整備用に貸し出す体制を新設した。

II 事業の実施状況

1 普及啓発事業

(1) 広報普及活動

みどりを守り育てる運動を県民や企業等に周知し、寄附金、会員登録、トラストみどり基金への募金及び運動への参加を促進するため、市民祭りなどのイベント出展、機関誌「ミドリ」の発行、自然観察会等の開催及びWEBサイト等による広報普及啓発を行った。

ア イベントでの普及啓発活動

(ア) 藤沢市民まつり

開催日 平成28年9月24日(土)、25日(日)

場 所 藤沢駅コンコース

(イ) フラワーフェスティバルおおふな

開催日 平成28年11月12日(土)、13日(日)

場 所 フラワーセンター大船植物園

(ウ) 2016みうら市民まつり

開催日 平成28年11月20日(日)

場 所 潮風アリーナ

(エ) トラストパネル展

開催日 平成28年6月9日(木)～22日(水)ほか2回

場 所 京急百貨店ほか

イ 機関誌ミドリの発行

機関誌ミドリを4回発行し、会員や県、市町村、県立公園、博物館等に配布して県民のみどりに対する理解増進を図った。

号	発行	発行部数	主な内容
101(夏)	28年 6月	9,500部	財団創立30周年記念講演会対談 アオバト(鳥類)、英国ナショナル・トラストの紹介など
102(秋)	28年 9月	9,500部	桜ヶ丘緑地活動、小網代の森の保全活動、 カニムシ(クモ類)など
103(冬)	28年12月	9,500部	センリョウ、マンリョウなど林床植物、 街の木を活かす、山の育苗家など
104(春)	29年 3月	11,000部	春を待つ生きもの、テントウムシ、29 年度イベント一覧、地区推進協議会活動 報告など

ウ かながわのナショナル・トラスト運動のPR

トラスト運動リーフレットや啓発用物品を作成し、市民団体、企業及びイベント等で配布した。

(ア) 入会申込書付きリーフレット	10,000部
(イ) かながわトラストみどり基金リーフレット	7,100部
(ウ) 新聞折込チラシ	600,000部

エ WEBサイト等の充実

(ア) WEBサイト、SNSの運用

公式WEBサイトやSNS (facebook、Twitter) で会員や寄附及び財団事業の情報発信に努めた。

(イ) マスメディアの取材協力

神奈川新聞社ほか3メディア

オ 自然観察会等の開催

(ア) 古都鎌倉 緑と歴史の自然探訪 ((公財) 鎌倉風致保存会との共催)

開催日 平成28年4月16日(土)ほか1回

場 所 東勝寺跡から祇園山ほか

参加者 63名

内 容 中世都市鎌倉の国史跡の歴史と自然の学習

(イ) みどりのがっこう (生活協同組合ユーコープかながわとの共催)

開催日 平成28年7月2日(土)ほか1回

場 所 鶴見川ほか

参加者 40名

内 容 動植物の自然観察

(ウ) 森林探訪 (NPO法人かながわ森林インストラクターの会との共催)

開催日 平成28年5月28日(土)ほか1回

場 所 六国峠ほか

参加者 122名

内 容 植物、樹木の観察

(エ) 自然観察会

開催日 平成28年4月23日(土) ほか7回

場 所 久田緑地ほか

参加者 224名

内 容 街路樹、植物、ビオトープの生き物、野鳥などの観察

(オ) トラスト緑地周遊

開催日 平成28年9月21日(水)

場 所 箱根小塚山緑地ほか

参加者 33名

内 容 トラスト緑地と会員優待施設を巡るバスツアー

カ 小網代の森アカテガニ放仔観察会の開催等

(ア) 夕方観察会

開催日 平成28年5月29日(日)

参加者 27名

内 容 緑地内での自然観察

(イ) アカテガニ放仔観察会

開催日 平成28年7月23日(土) ほか2回

参加者 202名

内 容 緑地内での自然観察、アカテガニの観察

(ウ) トンボとカニの観察会

開催日 平成28年10月15日(土)

参加者 31名

内 容 緑地内での自然観察、トンボとカニの観察

キ 関係団体と自然観察会等の共催及び普及啓発に係る事業の委託等

(ア) 関係団体との共催

(公財) 鎌倉風致保存会、生活協同組合ユーコープかながわ県本部、NPO法人かながわ森林インストラクターの会と自然観察会等を共催した。

(イ) 委託事業の実施

NPO法人小網代野外活動調整会議に当財団の普及啓発及び会員募集を委託した。

(ウ) 会員優待施設の拡大

「三浦パン屋 充麦」から優待施設の協力を得た。(合計 32施設)

ク 顧客管理システムの管理

会員、寄付者及びイベント参加者等の情報を顧客管理システムに統合し、情報管理の効率化やセキュリティの向上に努め、公益目的事業やトラスト会員の拡大の基盤整備に取り組んだ。

ケ 大学生の自然環境保全活動への支援

みどりを守り育てる活動を行う大学のサークル等を支援するため、活動費を助成する。

交付先：東京農業大学「ボランティア部」 助成額：100,000円

日本大学「自然保護研究会」 助成額：91,200円

コ かながわトラストみどり財団サポーター制度の活用

財団の事業運営を支援するサポーターを追加登録し、自然観察会及び郵送事務の協力を得た。

登録人数 75名

活用回数 トラスト会員更新依頼発送業務（4月22日実施）ほか14回

サ 会員数 []は内、トラスト緑地保全支援会員数

会員種別		平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
普通 会 員	個人会員	3,809名 〔462名〕	3,930名 〔534名〕	3,987名 〔428名〕
	家族会員	6,946名 〔595名〕	7,085名 〔731名〕	6,783名 〔632名〕
	団体会員	250名 〔17名〕	262名 〔25名〕	255名 〔23名〕
特別会員		318名	317名	315名
名誉会員		5名	5名	5名
会員数		11,328名 〔1,074名〕	11,599名 〔1,290名〕	11,345名 〔1,083名〕
(内、過去1年間に会費 の納入があった会員数)		(10,411名) (91.9%)	(10,016名) (86.4%)	(9,867名) (87.0%)

(2) 緑化協力金制度の運営

49箇所の協力駐車場のうち当財団では県民ホールや小中沢（宮ヶ瀬ダム）など36箇所の駐車場の緑化協力金を集結し、県のトラスト基金への積み立てを行った。

なお、県立城ヶ島公園及び城ヶ島第1～4駐車場の駐車場機器の緑化協力金対応費用を負担した。また、緑化協力金制度への理解を得るため啓発資料を作成して配布した。

2 地域緑化活動事業

地域緑化を推進するため、みどりの実践団体を発掘するとともに、みどりの実践団体が行う緑化活動を支援するため苗木の配布及び研修会等を開催した。また、市町村、関係団体等の協力を得て、各地区推進協議会の地域特性を活かした事業を実施した。

(1) みどりの実践団体の育成

地域におけるみどりの愛護と創造を実践する団体に対し奨励金を交付した。

初年度奨励金3団体、2年度奨励金10団体

また、三浦半島地区、県央地区、湘南地区、県西地区の4地区推進協議会を2組に分け、合同での研修・交流会を開催し、地域を超えた交流を推進するとともに育成を支援した。

ア 県央地区推進協議会及び県西地区推進協議会

研修・交流会

開催日 平成28年10月19日（水）

場 所 愛川町「宮ヶ瀬水とエネルギー館」ほか

参加者 53名

イ 三浦半島地区推進協議会及び湘南地区推進協議会

研修・交流会

開催日 平成28年11月2日（水）

場 所 愛川町「宮ヶ瀬水とエネルギー館」ほか

参加者 59名

(2) 樹木の配布

みどりの実践団体に樹木を配布することで、地域の緑化を推進した。

- ア 横浜地区みどりの実践団体 12団体
オオムラサキツツジほか11種 1,033本
- イ 川崎地区みどりの実践団体 5団体
ヤマツツジほか6種 170本
- ウ 三浦半島地区みどりの実践団体 7団体
ヤマモモほか9種 231本
- エ 県央地区みどりの実践団体 6団体
アベリアほか6種 182本
- オ 湘南地区みどりの実践団体 6団体
ヤマボウシほか6種 403本
- カ 県西地区みどりの実践団体 9団体
ウメモドキほか6種 385本

(3) 地域活動の育成

県民参加による緑化推進、かながわナショナル・トラスト運動の普及啓発、会員の拡大等を推進するため各地区において次のとおり事業を実施した。

ア 三浦半島地区推進協議会

(ア) 企画広報部会

開催日 平成28年5月24日(火)ほか3回
場 所 逗子文化プラザ市民交流センター
議 題 「三浦半島の自然再発見」の内容の検討

(イ) 2016ビッグハマ・マーケット出展

開催日 平成28年10月30日(日)
場 所 葉山町森戸神社

イ 県央地区推進協議会

緑の書道コンクール

対 象 県央地区小・中学校(参加91校)
応募数 8,803点(入選 186点)
審査会 平成28年10月12日(水)
表彰式 平成28年11月27日(日)
展示会 あつぎロードギャラリーほか3箇所
(平成29年1月11日(水)～2月27日(月)、各会場1週間程度)

ウ 湘南地区推進協議会

湘南グリーンコネクション2016
開催日 平成28年10月6日(木)
会 場 藤沢市民会館
参加者 81名

エ 県西地区推進協議会

園芸講習会
開催日 平成29年1月12日(木)
場 所 おだわら市民交流センター
参加者 23名

オ 地区会報の発行(再掲)

財団機関誌「ミドリ104号」に4地区推進協議会の活動等について掲載し、地域の緑

化運動を推進した。

(4) 相模原地域緑化事業

相模原地域については、当財団と同様の活動を行っている（公財）相模原市まち・みどり公社にみどりの実践団体の育成、小中学生を対象とした書道コンクールの開催や地域の緑化推進等の業務を委託した。

ア 緑の書道コンクール

対 象 相模原市内小・中学校（参加74校）

応募数 3,657点（入選70点）

審査会 平成28年10月18日（火）

表彰式 平成28年11月26日（土）

展示会 相模原市役所ほか

（平成28年11月26日（土）～平成29年1月18日（水））

イ みどりの実践団体育成

(ア) 奨励金

初年度 該当団体なし、2年度 1団体

(イ) 研修会・交流会

刈払機取扱い作業安全衛生教育の実施

チェーンソー特別教育実施

ウ 樹木の配布

相模原地区のみどりの実践団体 7団体

サツキほか13種 1,008本

3 緑地保全事業

緑地所有者と緑地保存契約を締結して、緑地の適正な維持管理に努めるとともに各市の緑地等指定事業への助成を行った。

(1) 緑地保存契約

6箇所の緑地について、緑地所有者と保存契約を更新し、新たに1,778㎡の保存契約を締結した。

緑地名	緑地総面積 (㎡)	保存契約 対象面積 (A) (㎡)	保存契約 面積 (B) (㎡)	契約率 (B/A) (%)	契約 期間 (年)	年間賃借料 (円)
葛葉緑地 (秦野市)	153,806.95	76,334.84	55,737.84	73.0	10	2,866,161
久田緑地 (大和市)	98,253.00	79,000.00	72,288.00	91.5	10	5,108,287
泉の森緑地 (大和市)	79,454.31	39,528.46	27,597.38	69.8	10	3,513,754
川名緑地※ (藤沢市)	78,943.00	7,149.00	2,303.00	32.2	10	42,894
大崎緑地 (逗子市)	70,936.70	54,177.70	17,544.70	32.4	10	1,438,665
小網代の森緑地 (三浦市)	574,500.00	104,007.00	104,007.00	100	10	33,531
6緑地 計	1,055,893.96	360,197.00	279,477.92	77.6	—	13,003,292

※年度末現在、川名緑地は1地権者と契約更新の調整中。

(2) 保存契約緑地等の維持管理

葛葉緑地（秦野市）、久田緑地（大和市）及び小網代の森緑地（三浦市）の自然環境の保全のため、樹木の管理、土留柵の設置及び看板整備等の適正な管理に努めた。

(3) 緑地等指定事業

各市が緑地所有者との契約により緑地保全を図る事業に助成した。

区 分	緑地等指定面積	実績額	助成金交付額	助成率
横浜市他13市	1,295,886.24㎡	85,751,102円	18,000,000円	20.99%

(4) 緑地保全コーディネート

ア 保全活動の調整

小網代の森緑地について、財団、県、有識者、保全活動団体等で構成する小網代の森保全活用対策協議会を開催して小網代の森の利用、保全対策、管理活動等について協議した。

開催日 平成28年7月8日（金）ほか1回

会 場 かながわ県民センター

イ 自主的な保全活動への助成

三つのモデル緑地において、自主的に保全活動にあたる3団体に対してトラスト緑地保全支援事業として活動費の一部を助成した。

・小網代の森緑地（NPO法人小網代野外活動調整会議）

水棲生物の調査などモニタリングを継続して実施し、大規模な湿地環境再生事業、外来植物除去作業の実施及びアカテガニ放仔観察会の支援に取り組んだ。

・久田緑地（久田緑地くらぶ）

竹林の定期的な伐採や落ち葉かきなど里山の維持管理活動に取り組んだ。

・桜ヶ丘緑地（桜ヶ丘・水辺のある森再生プロジェクト）

水辺の環境の維持管理作業を地元小学校や地域住民と連携しながら環境保全活動に取り組んだ。

4 県民参加の森林づくり事業

(1) ボランティア活動の推進

県民参加による豊かな森林づくりを推進するため、多様な森林づくりボランティア活動の機会の提供や小・中・高校生等への森林体験学習等の支援を行った。

ア 活動実績

区 分	活 動 内 容	回数	面積(ha)	延人員(人)
県民参加の森林づくり活動	・植栽、下刈り、枝打ち、間伐、竹林整備	16	27.61	1,119
小・中・高校生等の森林学習等支援	・森林学習、自然観察、森林作業	40	—	3,413
計		56	27.61	4,532

イ ボランティア交流会

県内各地の森林、里山、緑地等で緑のボランティア活動を行っている団体の活動発表を

通して、県民参加の森林づくり活動参加者に団体の活動を知ってもらい、双方のボランティア活動の発展を図るため交流会を実施した。

開催日 平成28年6月29日(水)ほか1回

開催場所 中井町農村環境改善センターほか

参加者 83名

(2) 森林インストラクターの養成及び派遣

県民の森林への理解を深めるための普及啓発やボランティア活動等の円滑な推進を図るため、森林インストラクターの育成及びボランティア活動への森林インストラクター派遣の支援等を行った。

ア 森林インストラクターの派遣

県内の各種団体等が実施する森林づくり活動や自然観察会等に神奈川県森林インストラクターを派遣した。

派遣回数 92回 参加者 4,962名

イ 森林インストラクター派遣調整事務の委託

財団主催のボランティア活動推進事業と前記森林インストラクター派遣に係る森林インストラクターの人選、調整、派遣等をNPO法人かながわ森林インストラクターの会に委託した。

調整回数 150回 派遣人数 1,149名

ウ 森林インストラクターブラッシュアップ研修

神奈川県森林インストラクターを対象に指導者としての資質の向上を図るため、救命救急手法、森林作業方法と安全管理等に関する研修を実施した。

講座回数 3回 受講者 108名

エ 森林インストラクターの養成

子ども達の森林体験学習や県民の森林づくり活動の多様化に対応した指導者を養成するため、第15期神奈川県森林インストラクター養成講座(第1年次)を開講した。

講座日数 14日(開講期間:平成28年8月~平成29年3月) 受講者 38名

(3) 森林づくり普及啓発

県民の森林への理解を深め、森林づくりへの参加を促進するため、普及啓発活動を行った。

ア 森林づくり日程表等の作成

森林づくりへの参加を促進するため森林づくり活動日程表等を作成し、配布する。

日程表の作成数:20,000部 配布先:既参加者、行政機関、企業等

イ やどりき水源林の案内

県民に水源の森林づくりへの理解を深めるため、「水源かん養機能の高い見本林」として整備している「やどりき水源林」に毎週土曜日と日曜日(12月から2月を除く)に「森の案内人」を配置し、水源の森林づくりの解説や森林の案内を行った。

配置場所:やどりき水源林(松田町寄)

配置人員:延べ222名

ウ 成長の森の造成

赤ちゃんが誕生した家族から神奈川県産無花粉スギの苗木の寄付を受け、県と財団が連携して県立21世紀の森で森林づくりを行った。現地で植樹会を開催し、子どもの健やかな成長と苗木の成長を実感できる機会を提供し、かながわの森林への理解増進を図った。

苗木寄付 103家族 150名

植樹会 平成29年3月11日(土)

参加者 140名

エ 街頭キャンペーン

県民の参加と協働を一層高め、水源環境保全再生への取り組みを促進するため、森林に親しむ機会の少ない都市部の県民に向け、水を育む森林の大切さ等について普及啓発活動を行った。

開催日 平成28年5月7日(土)～平成28年11月6日(日)(延べ7日)

場所 相模原麻溝公園(クレマチスフェア会場)ほか2箇所

参加者 1,358名(アンケート回収人数)

内容 水源林紙芝居、クイズ、水源涵養の実験、丸太切り体験コーナー、木工教室、リーフレットの配布、募金活動

オ 水源林の集いの開催等

県、森林関係団体等で構成する「県民との協働による森林づくり実行委員会」の事務局として水源林の集い、緑の祭典及び新定着型ボランティア事業を実施した。

(ア) 緑の祭典「かながわ未来の森づくり2016 inおだわら」

開催日 平成28年5月22日(日)

場所 小田原市荻窪

参加者 349名

内容 針葉樹の植樹、クラフトの作成等イベント

(イ) 水源林の集い

開催日 平成28年8月11日(木)

場所 やどりき水源林(松田町寄)

参加者 497名

内容 水源林トレッキング、水生生物観察、森のコンサート、森林交流会等

(ウ) 新定着型ボランティア事業

場所 やどりき水源林、魚止めの森、煤ヶ谷水源林、ヤビツの森

団体数 19団体

内容：県所有の水源林の一定エリアについて、自主的に森林づくり活動を行う団体に対し支援を行った。

(エ) かながわの巨樹巨木観察会

開催日 平成28年11月23日(水)

場所 札掛考証林(清川村煤ヶ谷)

参加者 46人

内容 考証林の解説、巨樹巨木の説明に測定体験

(4) 県民運動推進人材確保

県民参加の森林づくりを着実に推進するため職員を配置し、森林の機能や大切さ等に関する普及啓発活動やボランティア活動の企画及び関係機関との連絡調整等を行った。

6名(常勤)

5 緑の募金事業

(1) 緑の募金活動

ア 会議の開催

(ア) 第10回緑の募金運営協議会

開催日 平成28年5月12日(木)

場所 横浜西合同庁舎

主な議案 平成27年度事業報告及び収支決算

(イ) 第11回緑の募金運営協議会

開催日 平成29年3月14日(火)

場 所 横浜西合同庁舎

主な議案 平成29年度緑の募金実施要領及び平成29年度事業計画、収支予算

イ 募金活動

学校、職場、企業、団体等において、緑の募金運動を展開し募金収入を得た。

区 分	募金額
緑の羽根募金	12,995,626 円
緑化グッズ募金	6,415,100 円
計	19,410,726 円

(募金実績 平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(2) 地域緑化の推進

ア 学園緑化推進事業

緑の募金協力校が実施する小規模な学校緑化に対し86校を支援した。

横浜市立港南第一小学校ほか85校

イ 指定校緑化事業

緑の募金協力校の中から、神奈川県教育委員会及び神奈川県私学振興課の推薦を得て、学校環境緑化に積極的に取り組む18校を指定し、学校緑化を実施した。

(ア) 公立学校の部(15校)

小学校 逗子市立沼間小学校ほか6校

中学校 秦野市立西中学校ほか5校

高等学校 県立城山高等学校ほか1校

(イ) 私立学校の部(3校)

湘南白百合中学高等学校ほか2校

ウ ふれあい緑化事業

地域住民等が自主的に行う植樹活動への支援及び県民への苗木配布を実施するとともに「緑の募金」及び「かながわのナショナル・トラスト運動」の普及を図った。

(ア) 植 栽 川崎市夢見ヶ崎公園ほか6箇所 517本

(イ) 苗木配布 三浦市市民センターほか4箇所 650本

(ウ) 資材購入 小田原市ほか1団体 チェンソーほか

(エ) 森林整備 横浜市

(オ) 樹名板設置 綾瀬市

エ 森林づくり体験(保全活動)

県立21世紀の森、箱根の小塚山(トラスト緑地)において広く県民を募集し、森林整備活動を実施した。

実施日 平成28年6月4日(土)ほか1回

場 所 南足柄市内山ほか

内 容 下刈りなど

参加者 153名

オ 丹沢の緑を育む集いへの参加

丹沢大山地域において県民参加による森林衰退域への植生回復事業、ボランティアとの協働による大山北尾根周辺での植栽や保全活動、水質調査等を実施している「丹沢の緑を

育む集い実行委員会」(構成員：神奈川県、秦野市、清川村、当財団等)に支援した。

カ 国際森林デー事業

国際森林デーに合わせて森林イベントを実施した。

実施日 平成29年3月20日(月)

場 所 川崎生田緑地

参加者 160名

キ ジュニアフォレスター教室

次世代を担う子どもたちを対象に森林や川の探検、自然観察、キャンプや林業体験など様々なプログラムを実施し森林づくりの関心を高めた。

開催日 平成28年6月26日(日)ほか2回

場 所 県立四季の森公園ほか2カ所

参加者 116名

(3) 緑の少年団の育成

森林での体験学習活動、地域での社会奉仕活動、レクリエーション活動等を行う緑の少年団の育成強化と活動支援を実施した。

ア 緑の少年団交流集会の開催

開催日 平成28年8月27日(土)

場 所 相模原市青根小学校

参加者 46名

イ 緑の少年団連絡調整会議

開催日 平成28年5月7日(土)

場 所：プロミティあつぎ

参加者：9名

(4) 緑化運動・育樹運動コンクールの開催

緑化運動・育樹運動コンクールを実施し、入賞者を表彰した。

ア 表彰日 平成28年12月3日(土)

イ 会 場 県立地球市民かながわプラザホール

ウ 入賞者等(上位入賞作品は(公社)国土緑化推進機構主催全国コンクールへ出品)

(ア) ポスター原画コンクール(応募点数 486点、入賞点数 50点)

		小学校	中学校	高等学校	合計
応募点数		218	206	62	486
賞 の 選 定 数	最優秀賞	1	1	1	3
	金 賞	2	3	1	6
	銀 賞	3	4	1	8
	銅 賞	6	5	1	12
	佳 作	13	5	3	21
	合 計	25	18	7	50

(イ) 標語コンクール (応募点数 468点、入賞点数 49点)

		小学校	中学校	高等学校	一般	合計
応募点数		222	200	0	46	468
選 定 数	最優秀賞	1	1	0	1	3
	金賞	3	3	0	1	7

		小学校	中学校	高等学校	一般	合計
賞 の 選 定 数	銀賞	4	5	0	1	10
	銅賞	6	4	0	2	12
	佳作	9	8	0	0	17
	合計	23	21	0	5	49

エ 平成29年用国土緑化運動・育樹運動コンクール (主催 (公社) 国土緑化推進機構)
ポスター原画コンクール

文部科学大臣賞 (特選) 1名

(5) 緑の祭典への参画

「県民との協働による森林づくり実行委員会」の事務局として緑の祭典へ参画し、次回開催 (平成30年) に向けて資産の積み増しを行った。

(6) 特定遺贈事業

竹林整備等支援事業

NPO法人等に竹粉碎機の利用登録や貸し出しの周知を行った。

登録団体 5団体

貸出回数 7回

(7) 協力等事業

ア (公社) 国土緑化推進機構関係

(公社) 国土緑化推進機構の要請により次の業務を実施した。

(ア) 企業の森づくり体験活動事業

企業が行う森林づくり体験活動をサポートするため、具体的な企画、提案を行うとともに、活動フィールドの整備、情報発信、森林インストラクターの派遣などを行った。なお、体験活動の円滑な実施のため、土地所有者等との協定を締結している。

(イ) 公募事業 (緑の募金、緑と水のファンド)

国民参加の森林づくり運動を推進するため、森林整備や緑化活動の事業に取り組む団体に対し、公募事業を周知した。

(緑の募金公募) 採択 2団体

(緑と水の森林ファンド公募) 採択 該当なし

(ウ) 学校環境緑化モデル事業

学校環境の緑化を通じて、青少年環境教育の推進を目的に学校敷地内の緑化や環境教育フィールドの整備を行う学校を支援した。

申請：5校、採択：2校 (相模原市立串川小学校ほか1校)

(エ) 緑の募金推進体制整備交付金

「緑の募金」の推進体制の整備、普及啓発・広報及び募金活動への取り組み強化するための支援を受けた。

イ（公社）ゴルフ緑化促進会関係

（公社）ゴルフ緑化促進会からの協力金により公共施設等の緑化を実施した。

応募：2団体、採択：2団体（厚木市ほか）

Ⅲ 理事会、評議員会等の開催状況

定款及び関係規程に基づき財団の運営について審議するため、次のとおり会議を開催した。

1 理事会

（1）第9回定時理事会

開催日 平成28年6月9日（木）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 平成27年度事業報告及び収支決算等

（2）平成28年度臨時理事会

開催日 平成28年6月28日（火）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 理事長の選定

（3）第10回定時理事会

開催日 平成29年3月16日（木）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 平成29年度事業計画及び収支予算等

2 評議員会

第5回定時評議会

開催日 平成28年6月28日（火）

場 所 横浜情報文化センター

主な議案 評議員、理事及び監事の選任並びに平成27年度収支決算

3 緑の募金運営協議会

（1）第10回緑の募金運営協議会[再掲]

開催日 平成28年5月12日（木）

場 所 横浜西合同庁舎

（2）第11回緑の募金運営協議会[再掲]

開催日 平成29年3月14日（火）

場 所 横浜西合同庁舎

事業報告の附属明細書について

公益財団法人かながわトラストみどり財団定款第8条第1項第2号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。

平成29年6月

公益財団法人かながわトラストみどり財団